

2026!!

Rainbow MOTO Grand Prix 規則書



第1章 大会開催に関する事項

- 1 大会名称 レインボーMOTOグランプリ2026
- 2 開催日 第1戦 3月22日(日)
第2戦 6月28日(日)
第3戦 10月11日(日) 【全3戦】
- 3 主催 レインボースポーツ 企画長 ツジオカ
- 4 開催場所 〒511-0937 三重県桑名市志知3918-1 TEL(0594)31-5333
ホームページアドレス<https://www.rainbowsports.jp/>
- 5 開催クラスと規則について
 - ☆下記クラスのレギュレーションはRainbow MOTO Grand Prixの規則書またはオールジャパン規則書に準じます
【Mクラス】【SPクラス】【GROMクラス】
【FN4 50クラス】【FP4stクラス】
 - ☆下記クラスのレギュレーションは茂原S1GPの規則書に準じます。
【改スクS1クラス】
 - ☆下記クラスのレギュレーションはPW50全日本選手権の規則書に準じます。
【PW50クラス】
 - ☆その他のクラスについて
【初級クラス】車両自由☆タイム制限44秒まで、年間入賞者は繰り上げです
【中級クラス】車両自由☆タイム制限41秒まで、年間入賞者は繰り上げです
初級・中級クラスはミニバイクのクラスです(125ccまで。MRは150ccでも可)
規定タイムより速いタイムを出すと+3秒、2回目で失格となります。
【改スク125クラス】排気量125cc以外は改造自由
【4st250クラス】排気量250ccまでのシングル排気車両、改造は自由
ツインエンジンの250やJP250仕様の車両、モタード250も参加可能
 - ☆下記クラスのレギュレーションは以下の規則に準じます。
【カブ50クラス】
 - カブ・パーティ・メイト・他カブ種なら参加可
 - 保安部品類は、取り外すかレンズ類・フック部分にテーピングを施すこと
 - スタンド類は取り外すこと、不可能な場合はワイヤー類で固定すること
 - ◎ゼッケンプレートを取り付けるかゼッケンスペースを作ること
但し、鋭利な金属や紙類、ダンボールのゼッケンベースは禁止。サイドゼッケンについてはサイドカバー、タンク部分の流用も可。
 - ◎カブラ、CT等、レッグシールドが元より存在しない車種を除き、レッグシールドを装着(下部カット可)
 - ◎安全の為、純正フルチェーンカバー またはRスプロケットガードが装着されている事。またRスプロケットガードは十分な厚みのある樹脂製或いはアルミ製のみ。但し形状が危険と判断された場合は上記材質であっても走行不可

☆ オープンスプリントを除き、Fサスペンション・ブレーキシステムは変更不可(リム・ブレーキドラム含む)

☆ オイルドレンボルト、エンジンオイル注油口はワイヤーロックを施すこと
☆ 2&4サイクル問わず、ミッションブリーザーパイプ大気開放型の改造車は専用オイルキャッチタンク装着とする。またタンクより先のホースはエアクリナーBOX内へ導入、或いはキャブレター吸入口へ向け固定すること

☆ キャブレターにはオーバーフローパイプを取り付け、その先端にはガソリンキャッチタンクを装着すること(転倒時に路面、他車へのガソリンオーバーフローを防ぐため。また飲料水ボトルの流用は不可)

☆ キャブレター、排気量、足回り、ディスクブレーキに改造、変更した車種はオープンスプリントとなります。

☆ オープンスプリントを除き、純正ガスケット増減によるポートタイミング圧縮比の変更禁止

☆ 各車両とも必ずフロントフェンダーを装着すること

☆ **注意事項** ☆

● スリック&レインタイヤ、消音器なしのマフラーは禁止

★ タイヤウォーマーの使用可。その他、性能向上に関係の無い外装類の改造、変更は認めます。

● 耐久クラスのカムシャフト、キャブレター&インジェクター交換含む、パワーUPパーツ使用は禁止

● パイプ、角材問わず溶接によるフレーム、車体補強は禁止(オープンスプリントは可)

● **車検にて走行に不適格と判断された場合は練習、決勝共に出走できません**

各クラスとも5台以上でクラス成立、レース開催となります。

6 エントリーフィーについて

・レギュラークラス 7,500円

・初級・中級・カブ50クラス・PW50クラス 7,000円

(エントリーフィーには計測ボンダーのレンタル料も含まれています。)

・Wエントリー、レディース、遠征者(北海道、東北、四国、九州、沖縄)割引
上記該当者は1,000円引き

・早期エントリー割引

～5月24日までのエントリーで、【レインボー走行半額券1枚】

～6月21日までのエントリーで、【レインボー走行1,000円引き券1枚】

※エントリー確定した方のみです。キャンセルによる返金は受け付けません。

7 エントリーの締め切りとレイトエントリーについて

エントリーの締め切りは原則レースウィークの水曜日までとします。

それ以降にエントリーされる場合は、事務手数料としてプラス1,000円が必要です。

8 保険【スポーツ安全協会】について

保険の加入は任意ですが、下記保険の加入を強く推奨します。

保険の加入には数日かかることもありますので、余裕をもって手続きしてください。
スポーツ安全協会の加入はレインボースポーツでもできます。

[公益財団法人スポーツ安全協会\(Spo-An\)](https://www.sportsanzen.org/index.html)

<https://www.sportsanzen.org/index.html>

9 エントリー方法について

①レインボースポーツにて直接エントリー

必要事項を記入の上、エントリーフィーをお支払いください。支払方法は現金かPay Payのみとなります。

②エントリー用紙をダウンロードし必要事項を記入の上、レインボースポーツへ現金書留による郵送。

③エントリー用紙をダウンロードし必要事項を記入した上、FAX(0594)32-3733かレインボースポーツにメールもしくはHADEX2kunのX、インスタのDMに送信支払いは直接入金か振り込みとなります。

【振込先】

PayPay銀行 ビジネス営業部 (普通)3761461 (株)游伸
※振り込み名とエントリー名が同一となるようご注意ください。

10 キャンセルについて

エントリーフィー入金後はキャンセルできません。

11 延期、中止および変更について

主催者は悪天候等により大会の全部、または一部を延期、中止することがあります。大会を中止、延期した場合参加費は持ち越しまたは返金となります。

一部開催した場合は参加費の返金はありません。

参加者は延期、中止、変更による不利益が生じても主催者に抗議することはできません。

第2章 レースに関する事項

1 パドック、駐車場について

主催者が指定したエリアをご利用ください。

また、周りに配慮しながら限られたスペースをご利用ください。過度な場所取りと判断した場合には、撤去することがあります。

2 受付、車検、ライダーズミーティング

受付、車検、ライダーズミーティングが行われるときには、参加者は必ず参加すること。参加しない場合、レースに参加することができなくなることもあります。

3 予選の方法

予選はタイムアタックで行います。

参加台数が〇〇台を超えたとき2クラスに分けます。

その他、予選タイムアタックの開始時間、方法はタイムスケジュールにて発表します。

4 決勝レースの方法について

レギュラークラスは〇〇周で行います。

その他のクラスは〇〇周で行います。

ただし、天候などにより変更となることもあります。

・決勝レースはコースイン、整列、エンジンストップ、選手紹介、エンジンスタートサイディングラップ1周のあと、レッドフラッグ退去、シグナルレッドからブラックアウトでスタート。

(エンジン再始動補助のため、最小限の人員でグリッドにつくことを認める。)

・スタートに間に合わなかった場合はピットスタートとなります。ピットロード出口より第1コーナーを全車が通過後、オフィシャルの指示に従いスタートとします。

・スタート時、フライングがあってもリスタート(スタートのやり直し)はありません。レース終了後に10秒加算のペナルティとなります。

・赤旗により中断した場合、周回数の3分の2を終了していれば競技成立となりレースは終了します。
3分の2未満だった場合は、再レースとなり予選グリッドまたは中断時の前週の順位で残り周回数でのレースを再開します。

5 ペナルティについて

- ・フライング…レース終了時のタイムから10秒加算
- ・フラッグ無視、危険行為…レース終了時のタイムから10秒加算、または嚴重注意または順位降格および失格。
- 予選タイムアタック中のフラッグ無視は5グリッド降格。
- (上記ペナルティはオフィシャルが協議の上、状況により判断し決定します。ペナルティ決定事項についての抗議は受け付けません。)

6 決勝レース後の車両保管と再車検

- ・レース終了後、入賞車両は一定時間車両保管場所で保管し必要に応じて検査されます。
- ・車両保管解除のアナウンスがあるまで車両を保管場所から移動させることはできません。
- ・車両、エンジンなど分解車検の際は該当するライダーおよびメカニックは車検場に集合し車検員の指示に従ってください。
- ・再車検により違反があった場合は失格とし、今後の出場も制限される場合があります。
- ・車検に生じる部品の交換、損傷、復旧費用は参加者の負担とします。
- ・この検査を拒否する場合は失格とし、章典取り消し処分の対象となります。

7 章典について

5台以上	3位まで表彰
4台以下	不成立

※ただしレース開催日の1週間前の時点において上記台数であることとします。
※エントリーが4台以下の場合には不成立ですが、協議の上他のクラスと混走する場合があります。混走の場合、章典はクラス別に行います。

8 抗議について

- ・抗議することができるのは参加者に限られ当該クラスの暫定結果発表後30分以内にその暫定結果に疑義がある場合抗議を出すことができます。
- ・抗議がある場合には書面によりその内容を記載し1件につき抗議保証金5000円を添え協議長あてに提出すること。
- ・抗議保証金は抗議内容が認められた場合にのみ抗議者に返還されます。
- ・また主催者側が下した裁定については一切抗議することはできません。

9 主催者の権限、損害の補償

- ・参加者の厳守事項違反の判定に対する抗議は受け付けられず、違反者に対しては大会主催者が決定するペナルティが適用され、重大な違反行為を行ったライダーは失格となります。
- ・競技車両およびその付属品が破損した場合、その責任は各自がおわなければなりません。
- ・開催期間中におきたライダー、その関係者のすべての被害、損傷は自ら責任を負うものとします。

10 受理と拒否

- ・参加申込者に対して大会事務局は参加の受理、または拒否することができます。
- ・主催者より参加を拒否された申込者に対して参加費は返還されます。
- ・参加申し込みをした後に取りやめた場合には参加料は返還されません。

※本規則は2026年度内であっても安全性や必要と思われる部分に関して予告なく変更される場合があります。